

タケノ時空間散歩『この家でかるた』

このかるたは、城崎国際アートセンター（KIAC）にて、2020年度の滞在制作と2022年度～2024年度の「KIAC コミュニティプログラム」で行った、太田奈緒美のプロジェクト：タケノ時空間散歩『この家で』にて2024年度に制作したものです。プロジェクトの足跡やパフォーマンスの映像などの詳細は [KIAC](#) のアーカイヴをご参照ください。

かるたの読札には、竹野を歩いてみなさまから聞いたお話、体験した出来事や風景などが読まれています。味わい深い竹野言葉に「なんのことだろう？」と思った方は、是非解説（下記リンク）をご参照ください。

絵札にご協力してくださった竹野の方々に深く御礼申し上げます。

「き」	絵： 中山昭子さん	「く」	写真： 青山治重さん	「け」	絵： 中山昭子さん
「こ」	絵： 中山昭子さん	「し」	写真： 石丸桂佑さん	「す」	絵： 中山昭子さん
「せ」	写真： 青山治重さん	「ち」	絵： 石丸望さん	「と」	絵： 中山昭子さん
「ぬ」	絵： 田村高志さん	「ね」	絵： 石丸望さん	「へ」	絵： 中山昭子さん
「ま」	絵： 中山昭子さん	「ぬ」	絵： 田村高志さん	「も」	写真： 花房弘史さん
「や」	写真： Bozzo さん	「ゐ」	絵： 中山昭子さん	「ゑ」	絵： 田村高志さん
「よ」	写真： 花房弘史さん	「ら」	絵： 田村高志さん	「り」	絵： 中山昭子さん
「ろ」	絵： 田村高志さん	「を」	絵： 中山昭子さん		

- [カルタ読札解説 / カルタ全札のダウンロード](https://www.naomiota.com/kiac_cp_2024_karuta.html) <https://www.naomiota.com/kiac_cp_2024_karuta.html>
- ダウンロードした方は、カルタのご感想などをお聞かせくださるとうれしいです。Email: contact@naomiota.com



あ



い



う



え

あ

あのおつく
竹野の名産品
赤イカ アカモク

あおいし
青井石

い

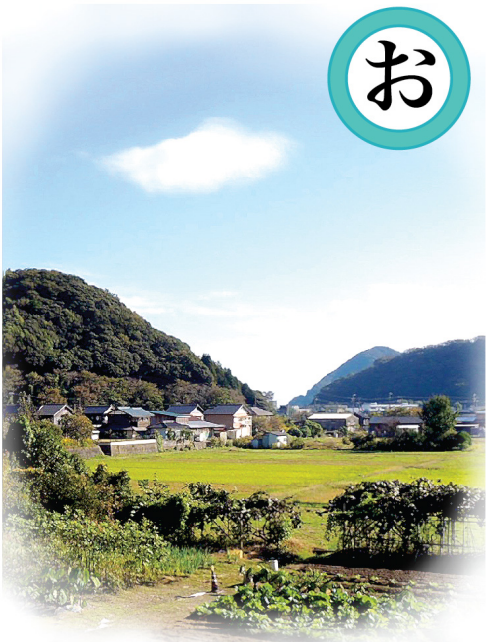
今坂の
峠で見守る
お地蔵さま

う

梅田三角
地蔵盆
変装踊り
はじまりの地

え

恵方巻き
手づみ岩海苔の
香り豊かに



お



か



き



く

お

おばあのお
ふところ
山に抱かれ
あたたかく

か

とれたて野菜
洗う朝
川イトで

き

キンキン
カンカン
キンカンゴオリで
メギヤッコ

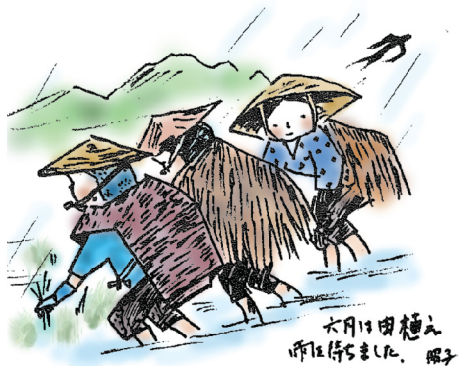
く

クリスマス
みんなそわそわ
ダンスパーティー

け



こ



さ



し



け

ケンケンパ
ひろひろ
まりつき
石なんご

こ

八十八もの
手をかけて

さ

さんぱち
三八豪雪
電線に巻いた
赤い布

し

塩工房
薪の匂いと
湯気の中の
きらめき



す

炭俵の縄で
なわとび
瓦のカケラで
瓦当て



せ

セリはな
リズムと
スピードが
大事なんや



そ

そら豆の
キンチャクさげて
臨海学校



た

たくひ
田久日ノリに
うひ
宇日ワカメ
海のおくりもの

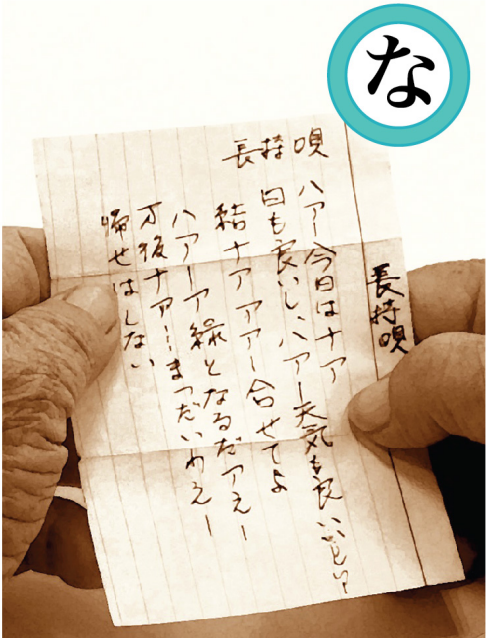


ち
 チャンバラ
 ごっこ
 誰かが泣いたら
 ハイやめてー

つ
 通過する
 電車は左に
 前は切浜の海

て
 でーこんと
 小芋をぐつぐつ
 冬が来る

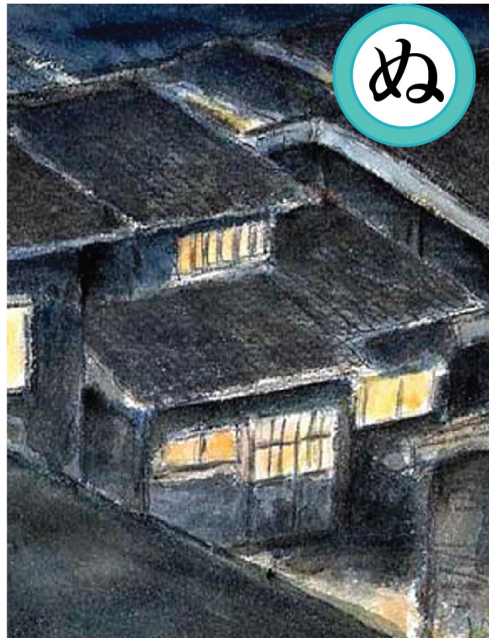
と
 どんどの火
 お鏡焼いて
 おぜんざい



な



に



ぬ



ね

な

長持唄で
嫁さん行列
あんたのダンス
かついだで

に

日直の名
残る黒板
木造校舎
ああ母校

ぬ

ぬばたまの夜
ペインズグレーの
入江の集落

ね

練り歩く
子ども神輿
にがけー秋祭り



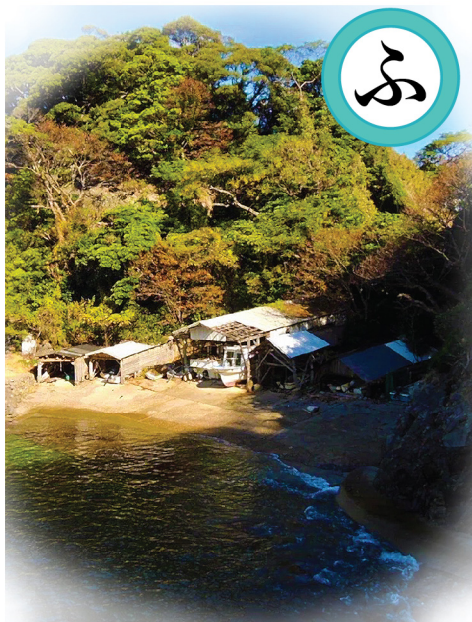
の



は



ひ



ふ

の
ノリツケホーセ
ミヨージンさんの
松の木に
フクロウ

は
機織りの音
はた
シュツトントン
みーんな
しとんたったなああ

ひ
ひなべ食べ
行こーや
休み時間の桑畑

ふ
船小屋の
変わらぬ風景
脈々と

へ



ほ

ま



み

へ

「へえ〜!」は
こんにちわの
代わりだわな

ほ

ほそき
椒神社の
祭礼
すが
清しさに
沁みいる祝詞

ま

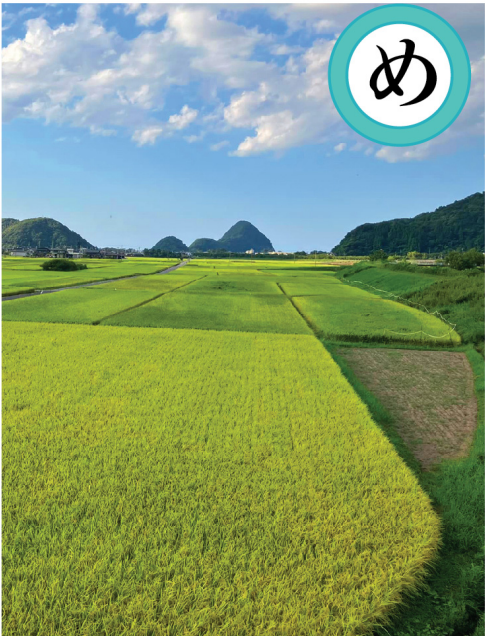
満願寺の石段
田んぼまで
一直線の竹スキー

み

三原の木地師
ろくろとカンナ
木の香り



む



め



も



や

む

少年時代の宝物
土器のかげら

紫水晶

め

田んぼの緑
竹野の夏

目に沁みる

も

モーツァルトと
発酵のつぶやき
しょうゆこうじ
醤油麴の熟成

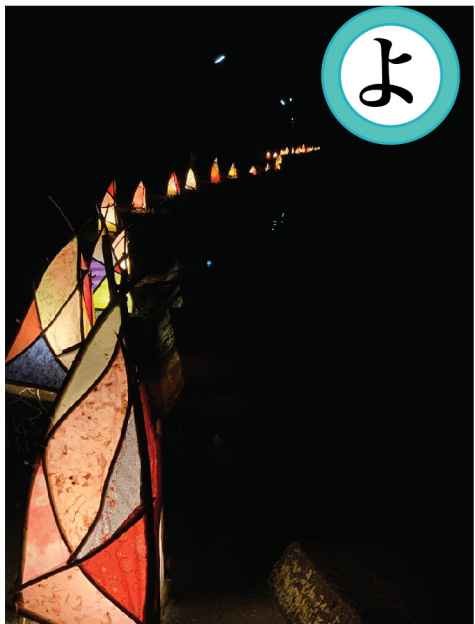
モーツァルトと

や

先人の技がつくる
町なみ
ヤキータの炎

ヤキータの炎

よ



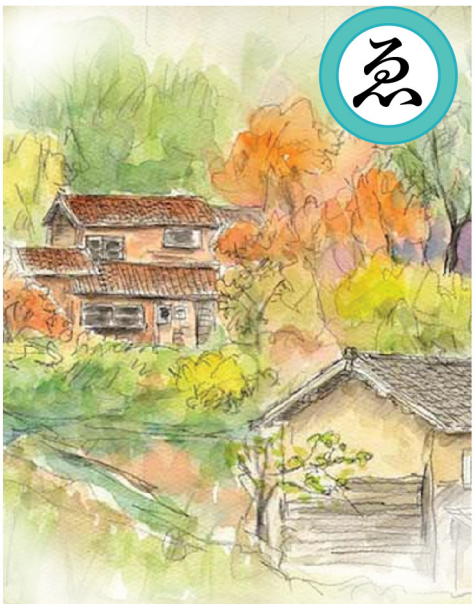
よ

夜を彩る

なごみのあかりの

ロジナリエ

急



急

えび きんばら
恵日・金原

竹野の秘境の

里の秋

ゆ



ゆ

雪道の

アラツアラツ

郵便配達の追憶

ゐ



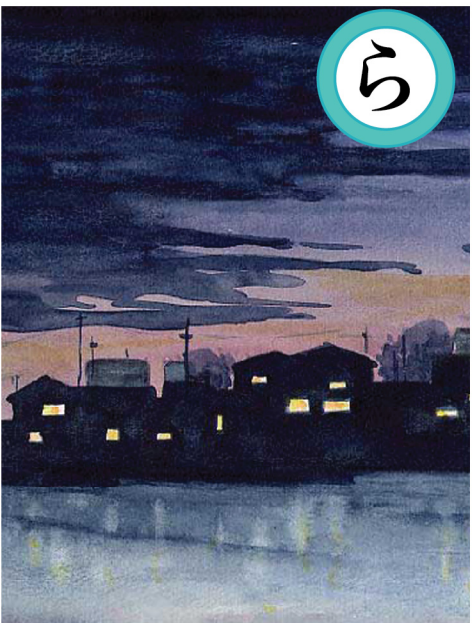
ゐ

井戸端の

地藏盆

だんごがあっても

たまりがニャアニャア



ら



り



る



れ

ら

落日の川湊
家のあかり
ゆらめいて

り

リヤカー
押して
一番列車で行商へ

る

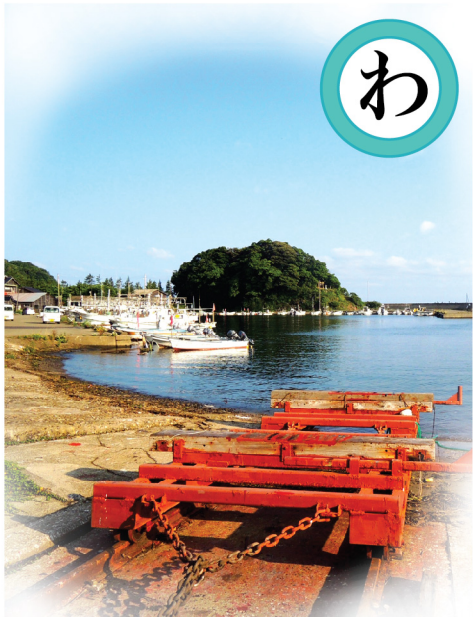
瑠璃色と
べんがら
弁柄色の
イソヒヨドリ
さえずり美しく

れ

蓮華の
赤紫のじゅうたん
寝転んだ空に
ヒバリ



ろ



わ



を



ん

望む海
迷路の先に

ろ

路地の町

ことなんよ
ふねのねどこの

わ

ワンコって

思い出尽きず
消えた祭りの

を

惜しまれつ

狛犬さん
三原の木彫りの

ん

「ん」で結ぶ